

平成30年7月17日

市民文教委員会

学校教育部教育施設課

小中学校ブロック塀等の安全点検について

1. 経緯

平成30年6月18日（月）に大阪北部で発生した地震に伴い、小学校のブロック塀が倒壊し児童1名が死亡する事故が発生した。これを受け、浜松市教育委員会では、6月25日（月）から教育施設課の資格を有する技術職員を中心に安全点検を開始した。

その点検状況について、報告を行うものである。

2. 点検状況

(1) 当初点検校数 (公道に面しているもの) ※H30.6.25報道発表時点

計29校（小学校19校、中学校9校、小中一貫校1校）

(2) 点検結果

・点検校（下記表の②）は、上記（1）+追加点検校（下記※）

※民地に面しているもの、投てき板、バックネット、屋外トイレの目隠し 等

・小中一貫校3校は、小学校に含める

	現 状		第1段階（外観に基づく点検）				
	①	②	③	④			⑤
				安全点検			
学校総数	ブロック塀等を有する学校数	外観に基づく点検が完了している学校数	点検結果（重複あり）				安全性に問題があるブロック塀等を有する学校数
			高さ・控え壁等について問題がある学校数	うち、高さについて問題がある学校数	劣化・破損がある学校数		
(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	
小学校	96	43	43	28	13	27	33
中学校	45	7	7	4	1	3	6
計	141	50	50	32	14	30	39

3. 今後の対応

・ブロック塀は、撤去または改修する予定。